

⚠️ ご使用の前に必ずお読みください。

製品構成と各部の名称

貫通部材



支持金具 目地材 延焼防止材

延焼防止材テープ色

呼び径	テープ色
100	黒/白
75・65	黒/赤
50	黒/黄

施工ラベル

国土交通省大臣認定 PS060FL-1031	
施工設備店	
施工日	年 月 日

シャッターマン SL.....1 コ
 施工ラベル.....1 枚
 施工手順書.....1 枚

● 適用範囲 (1)

項目	適用範囲		
	直管	床貫通	継手
躯体	種類	ALC/RC造	
	厚さ	100mm以上	
	開口径	φ153mm以下	
	充填材	①なし ②あり【シリコン系シーリング材(JIS A 5758適合品)】	
配管	配管と開口部の隙間		5.0~13.5mm
	立て管	管種	音ナインVU
		呼び径	50、65、75、100
	横枝管	管種	硬質塩化ビニル管(VU)
		呼び径	50、65、75、100

注(1) 令8区画、中空床、中空壁は適用外です。

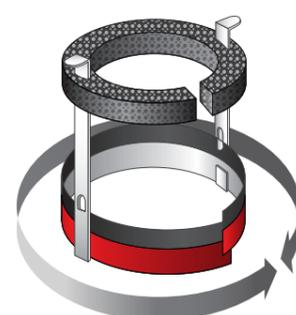
● 適用開口径

区画貫通部	配管	呼び径	開口径	
			ホールソー径 ALC造 (mm)	ボイド管呼び径 RC造 (mm)
床	直管/継手	50	90,95	90
		65	105,110,115	100
		75	120,125	—
		100	150	—

床貫通(直管)

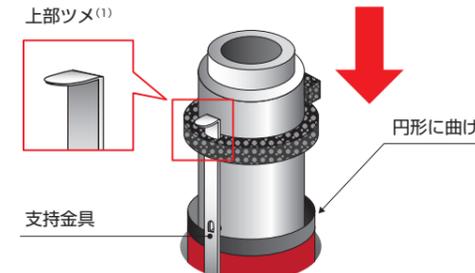
貫通部材の準備

上部ツメが外側を向くように、貫通部材を円形に曲げる。



1 貫通部材の取付け

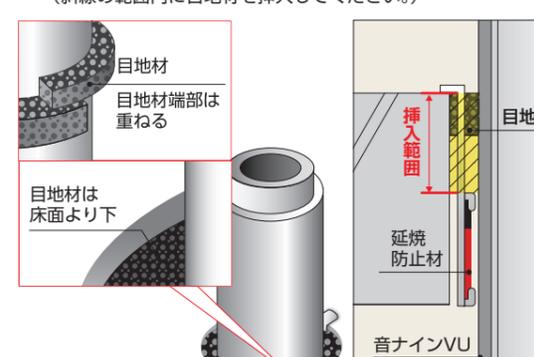
貫通部材の取付け前に、開口部周囲の埃・ゴミ等を除去する。上部ツメを持ち、床に引っかかるまで挿入する。



注(1) 床の上面に上部ツメが接するように施工してください。

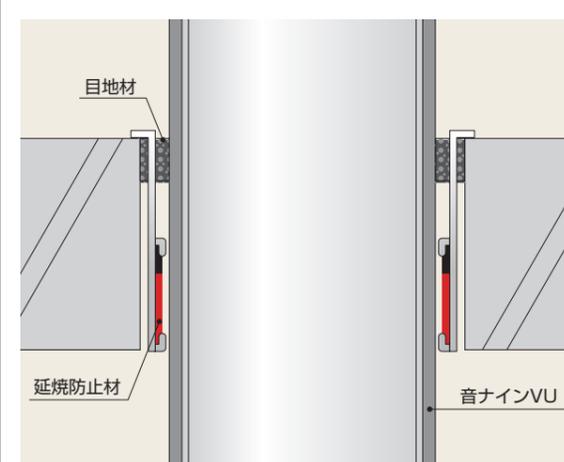
2 目地材の挿入

開口部と音ナインの隙間に目地材を床の上面より下の位置まで挿入する。(斜線の範囲内に目地材を挿入してください。)



直管に施工する場合と継手に施工する場合の2種類があります。継手に施工する場合の手順は次ページを参照。

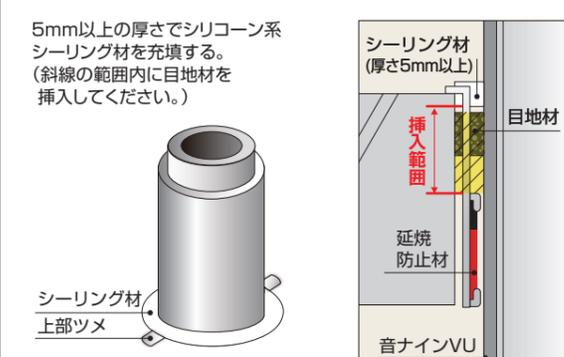
標準施工図 (シーリング材を充填しない場合)



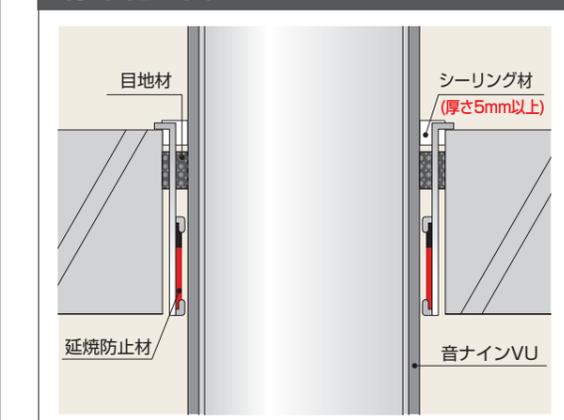
シーリング材を充填する場合は、以下の手順を参考に施工してください。

シーリング材を充填する場合

5mm以上の厚さでシリコン系シーリング材を充填する。(斜線の範囲内に目地材を挿入してください。)



標準施工図 (シーリング材を充填する場合)

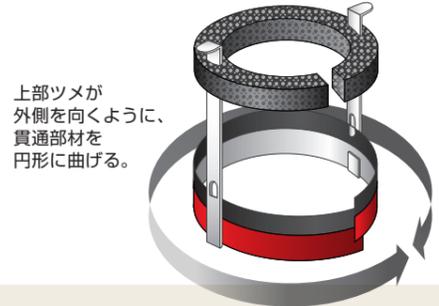


防音排水管

防音排水管

床貫通(継手)

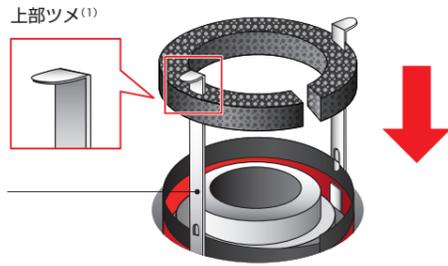
貫通部材の準備



注記 貫通部材は必ず継手を組付ける前に取り付けてください。

1 貫通部材の取付け

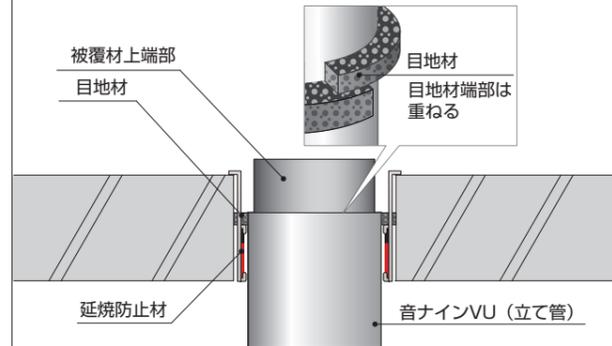
貫通部材の取付け前に、開口部周囲の埃・ゴミ等を除去する。上部ツメを持ち、床に引っかかるまで挿入する。



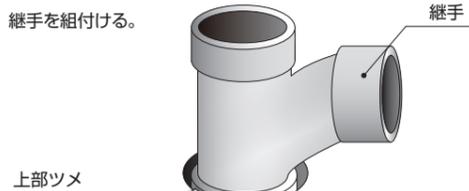
注 (1) 床の上面に上部ツメが接するように施工してください。

2 目地材の挿入

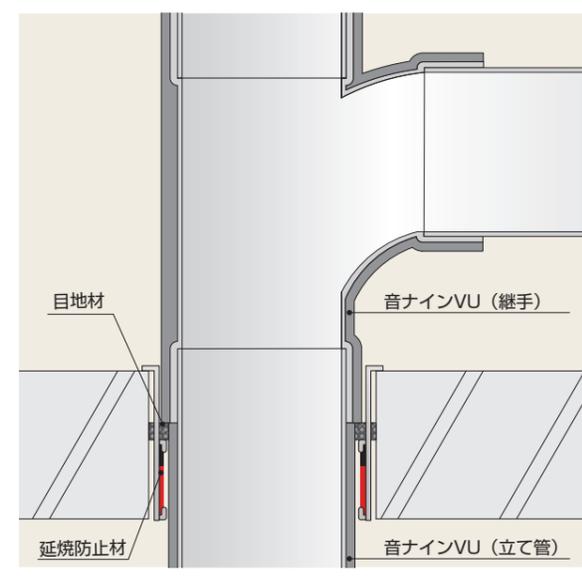
開口部と音ナインの隙間に目地材を挿入する。その際、目地材が音ナインの被覆材の上端部にかからないように施工する。



3 継手の組付け



標準施工図 (シーリング材を充填しない場合)



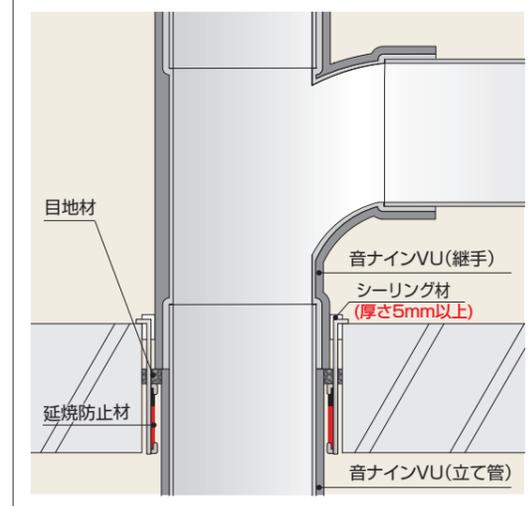
シーリング材を充填する場合は、以下の手順を参考に施工してください。

シーリング材を充填する場合

5mm以上の厚さでシリコン系シーリング材を充填する。

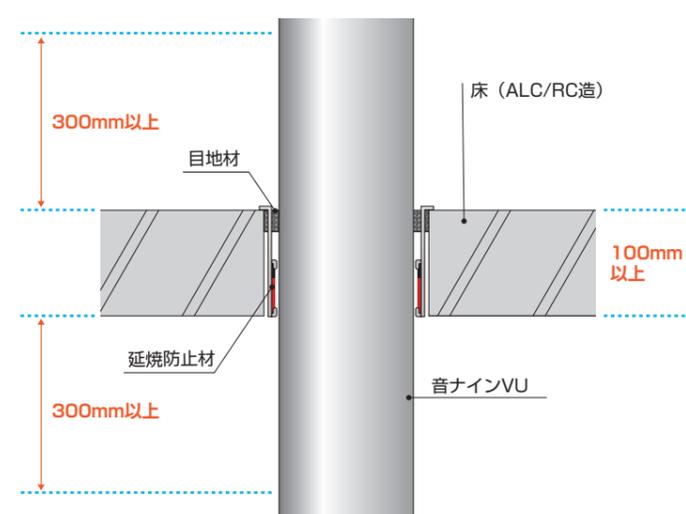


標準施工図 (シーリング材を充填する場合)



直管配管

直管配管の施工例

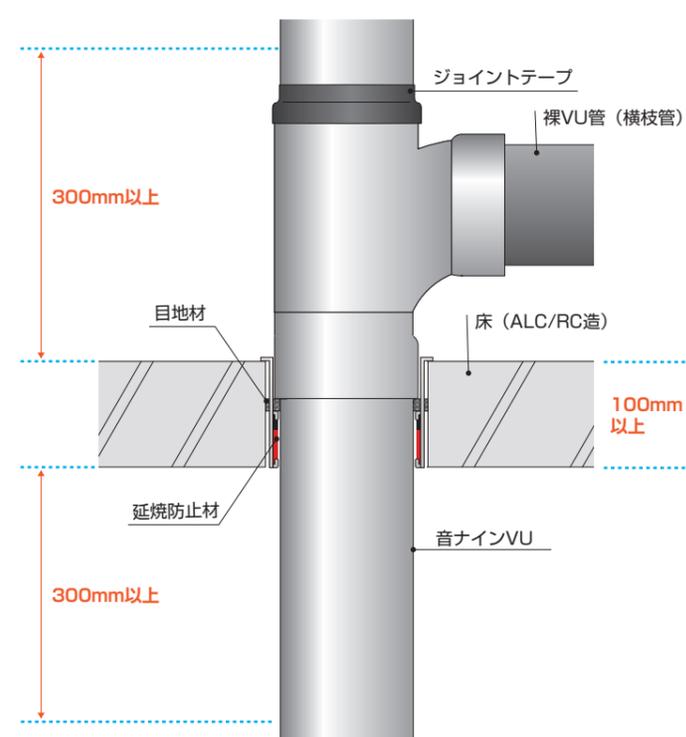


直管配管の施工ポイント

- 床厚は **100mm** 以上必要です。
- 音ナインが床の両端から **300mm** 以上突き出すように施工してください。
- 開口部は ϕ **153mm** 以下で開けてください。
- 目地材は、床の上面から延焼防止材の上端部の間に施工してください。

継手配管

継手配管の施工例



継手配管の施工ポイント

- 横枝管は **裸VU管** を配管してください。
- 床厚は **100mm** 以上必要です。
- 音ナインが床の両端から **300mm** 以上突き出すように施工してください。
- 開口部は ϕ **153mm** 以下で開けてください。